

第65回

# 全国IE年次大会

## いのち輝く未来を拓く

# モノづくり

脈々と受け継がれる現場力 ×

# X

2024年7月2日(火)

13:00~19:00

(全体会議、文献賞表彰式、交流会)

2024年7月3日(水)

10:00~16:45

(事例発表会)

第1分科会「ミyakumiyak・モノづくり」5事例

第2分科会「ミyakumiyak・コトづくり」5事例

第3分科会「ミyakumiyak・ヒトづくり」5事例

2024年7月4日(木)

(現場見学会)

(株)神崎高級工機製作所 (株)クボタ  
住友電気工業(株) ダイキン工業(株)  
ダイハツ工業(株) 日本製鉄(株)  
(株)パトライト パナソニック コネク(株)

ところ

大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪)

開催  
方法

来場参加 / オンライン参加(ライブ配信) / オンデマンド配信

[1日目・2日目は、来場・オンライン参加から選択可。3日目は、現場見学会]

※大会終了後、アーカイブ配信をご利用いただけます(許可をいただいた講師のみ)。

主催

日本IE協会、中部IE協会、  
九州IE協会、  
関西IE協会(担当事務局)

協賛

北海道生産性本部、東北生産性本部、(公財)日本生産性本部、  
(一財)中部生産性本部、四国生産性本部、中国生産性本部、(公財)九州生産性本部、  
(公財)関西生産性本部、関西経営品質協議会、(公社)日本経営工学会

# いのち輝く未来を拓くモノづくり

## 脈々と受け継がれる現場力 × X

私たちの生活は、科学技術の発展とともに向上し、人間の住みやすい社会を作り続けてきました。科学・経済が発展した社会は産業が活性化し、生活の場を拡げ、健康寿命の延伸、人口増加、多様な文化・価値観を形成してきました。生活が豊かになる一方で、温室効果ガスの排出による地球温暖化、気候変動、資源・エネルギーの枯渇、大規模災害の発生など、将来世代の暮らしに深刻な影響をもたらす環境変化が起きています。社会・経済活動を止めることなく、将来の世代にわたり豊かな生活を続けるための持続可能な社会の構築が必要となります。

製造業においては「人手不足」「技術・技能継承」「デジタル化」「脱炭素化」「サプライチェーンの最適化」など様々な課題を抱えています。これらの課題を解決するためにも新たなイノベーションやシステムづくりが必要です。また、技術レベルが向上し続ける現在、従来のモノづくりに最新のテクノロジーを活用した新たな価値づくりが競争力の源泉として注目されています。

一方、日本のモノづくり現場では、これまで長年にわたり働く人々により技術・技能・知識などが脈々と現場力として蓄積され、受け継がれてきました。これに購買・物流・販売・サービスなど、様々な現場力を掛け合わせることで価値の連鎖が生まれ、変化に対応できる強い組織となります。

いまこそこの現場力を活かし、新たな価値づくりに挑戦しながら未来を拓くモノづくりを実現することが求められ、そしてこのことは私達でなければできないのではないのでしょうか。

本大会では、ひとりひとりが心豊かに生きる明日を創るために、「いのち輝く未来を拓くモノづくり」を大会テーマとし、講演、事例発表、現場見学ならびに相互交流を通じて、脈々と受け継がれる現場力を軸とした新たなイノベーションの種（X）を発見し、未来のモノづくりへとつながる契機となればと考えております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

# 大会組織

(順不同・敬称略) 2024.5.1 現在

## ◎大会会長

日本インダストリアル・エンジニアリング協会 会長	(株)ブリヂストン	取締役代表執行役 Joint Global COO	東 正浩
中部インダストリアル・エンジニアリング協会 会長	トヨタ自動車(株)	元副社長	須藤 誠一
九州インダストリアル・エンジニアリング協会 会長	TOTO (株)	取締役専務執行役員	林 良祐
関西インダストリアル・エンジニアリング協会 会長	パナソニック ホールディングス(株)	マニファクチャリングイノベーション本部本部長	小原 英夫

## ◎大会副会長

(株)東芝	上席常務執行役員	上條 勉
日産自動車(株)	常務執行役員パワートレイン・EV コンポーネント生産技術開発本部本部長	村田 和彦
日本電気(株)	執行役 Corporate EVP 兼 CSCO	田熊 範孝
(株)日立製作所	執行役常務	久米 正
(株)ブリヂストン	常務役員	山崎 憲二
大同特殊鋼(株)	代表取締役副社長執行役員	西村 司
大同メタル工業(株)	取締役兼常務執行役員	佐藤 善昭
(株)デンソー	経営役員	海老原次郎
トヨタ自動車(株)	Executive Fellow	河合 満
日本特殊陶業(株)	代表取締役副社長	松井 徹

トヨタ自動車九州(株)	車両本部長	岩原 信隆
日産自動車九州(株)	代表取締役社長	芦澤 俊介
(株)安川電機	執行役員生産本部長	大倉 正彦
(株)神崎高級工機製作所	代表取締役社長	山岡 義宗
(株)クボタ	常務執行役員生産技術本部長	山本 耕一
住友電気工業(株)	常務執行役員生産技術本部長	戸川 契
ダイキン工業(株)	常務執行役員空調生産本部長 塀製作所長	森田 重樹
ダイハツ工業(株)	エグゼクティブ・アドバイザー	岸本 吉史
東洋紡(株)	代表取締役専務執行役員 CTO 安全防災本部長、 生産技術部門、調達・物流総括部総括	酒井 太市
日本製鉄(株)	参与関西製鉄所副所長	高岡 純一

## ◎大会委員

大阪学院大学	経営学部教授 大阪公立大学 特任教授	太田 雅晴
大阪ガス(株)	理事ガス製造・エンジニアリング事業部 ガス製造部長	松島 義樹
大阪工業大学	情報科学部データサイエンス学科教授	皆川健多郎
(株)カネカ	執行役員信頼の生産力センター企画部長	山田 正信
京セラ(株)	研究開発本部生産技術開発統括部長	井上 和幸

住友精密工業(株)	代表取締役常務執行役員	山根 正裕
(公社)日本経営工学会	関西支部支部長	古殿 幸雄
(株)パトライト	常務執行役員生産本部長	畑 芳人
村田機械(株)	取締役副社長	村田 洋介
レンゴー(株)	執行役員パッケージング部門 技術開発本部長	衣斐 康二

## ◎大会企画実行委員長

パナソニック ホールディングス(株)	マニファクチャリングイノベーション本部企画部部長	笹岡 達雄
--------------------	--------------------------	-------

## ◎大会企画実行委員

大阪学院大学	経営学部教授 大阪公立大学 特任教授	太田 雅晴
大阪工業大学	情報科学部データサイエンス学科教授	皆川健多郎
大阪公立大学	大学院経営学研究科准教授	高木 修一
(株)カネカ	信頼の生産力センター Manufacturing Global Center モノづくり推進チームリーダー	木村 剛
(株)神崎高級工機製作所	生産技術部部長	宮田 仁
京セラ(株)	研究開発本部生産技術開発統括部エンジニアリング部 野洲 IE 技術部野洲 IE 技術 2 課責任者	坂本 歩
(株)クボタ	生産技術本部 KPS 推進部兼生産技術統括部 KPS 人材開発課長	植田 和憲
シスメックス(株)	機器生産本部副本部長兼製造部長	西尾 博至
(株)島津製作所	製造推進部戦略グループグループ長	村上 芳孝
住友精密工業(株)	業務改革推進部部長	坂本 賢一

住友電気工業(株)	生産技術部生産システム技術部部長	奥谷 浩人
ダイキン工業(株)	空調生産本部滋賀製造部 モノづくり支援専任部長	小倉 博敏
ダイハツ工業(株)	グローバル生産推進センター主査	白石 治
東洋紡(株)	技術総括部生産革新部長	野口 國彦
日本製鉄(株)	関西製鉄所生産技術部生産技術室 IE ソリューション課課長	木下 和香
(株)パトライト	生産本部三田生産部部長	橋本 昭一
村田機械(株)	製造本部生産技術部部長	稲垣 太郎
桃山学院大学	ビジネスデザイン学部 ビジネスデザイン学科准教授	大村 鍾太
レンゴー(株)	パッケージング部門技術開発本部 副本部長兼技術開発第一部長	宮本 恭伸

1 日目 7月2日 火

全体会議・文献賞表彰式・交流会

13:00~19:00

【全体会議】

13:00  
|  
13:10

■開会挨拶

関西インダストリアル・エンジニアリング協会会長  
パナソニック ホールディングス(株)  
マニュファクチャリングイノベーション本部本部長

小原 英夫

13:10  
|  
13:30

■第53回日本IE文献賞表彰式

13:40  
|  
14:40

■基調講演

私たちがいなければ生まれなかった世界をつくる  
～パナソニック ホールディングス 技術部門の挑戦～

パナソニック ホールディングス(株)  
執行役員 グループ・チーフ・テクノロジー・オフィサー、薬事担当 小川 立夫 氏

1989年松下電器産業株式会社（現パナソニック(株)）に入社し、主にデバイス、材料・プロセス開発に従事。米国ジョージア工科大学に留学し、先端実装技術開発を経験。技術戦略スタッフなどを経て、2017年生産技術本部長、2019年オートモーティブ社副社長 車載システムズ事業部長を歴任。2021年よりCTOとして、技術・知的財産・生産技術・品質・環境職能を担当。



14:55  
|  
15:55

■特別講演① 《チャンネル登録者数 27万人超の人気製造業系 Youtuber》

日本の製造業の道しるべ

(株)製造業盛り上げ隊  
代表取締役 / Semicon Japan Ambassador ものづくり太郎 氏

大学卒業後、大手認証機関入社。電気用品安全法業務に携わった後で、(株)ミスミグループ本社や Panasonic グループで FA や装置の取扱業務に携わる。2020年から本格的に Youtuber として活動を開始。製造業や関連する政治や経済、国際情勢に至るまで、さまざまな事象に関するテーマを平易な言葉と資料を交えて解説する動画が製造業関係者の間で話題になっている。



16:10  
|  
17:10

■特別講演②

社員エンゲージメントが会社を変える  
ーなぜ幸せな社員は生産性が31%高いのか？

(株)カルチャリア  
代表取締役社長 / 国際人事コンサルタント 奥山由実子 氏

東京、浅草出身。最大手企業研修専門会社で、企画、営業、マネージメントを担当。1993年アメリカ、ニューヨークにて、人事コンサルティング会社を設立。以来、2,500以上にのぼる在米日本企業、日本国内の企業に社員研修と人材育成のためのプロジェクトを提言。日本企業としての独自性を尊重しながら、世界標準の人事システムの導入を推進、経営の高度化と人的資源の課題解決と訴訟の未然防止などに大きく貢献してきた。  
著書 ■新しい「生き方」を手に入れるために自分の壁を超えた瞬間～ブレイクスルーした女性起業家20人から学ぶ生き方 & 働き方 (Rashisa 出版) ■世界で勝てるブランディングカンパニー (ダイヤモンド社)  
■伸びる会社は月曜の朝がいちばん楽しい (アーク出版)



17:15  
|  
17:20

■次期開催地会長挨拶

中部インダストリアル・エンジニアリング協会会長  
トヨタ自動車(株)  
元副社長







須藤 誠一

17:40  
|  
19:00

■交流会

参加者相互の親睦・交流会

	第1分科会	第2分科会	第3分科会
分科会テーマ・主旨	<h3>ミyakミyak・モノづくり</h3> <p>DXや生成AIなど、新技術がモノづくりの現場に応用されることで、新たな改善に繋がるなどの成果が出てきており、日本が強みとしているモノづくり品質をさらに向上させると期待が持たれています。一方、少子高齢化が進む日本では、多様な人材が働ける環境づくりが重要となっており、脈々と培われてきた現場力と新技術を活用した新たな生産現場づくりが必要となります。このような中、脈々受け継がれる現場の知恵や技術に注目した取組やGXに対応したモノづくりの対応について検討するとともに、働き方や多様性についても探索します。</p>	<h3>ミyakミyak・コトづくり</h3> <p>大量生産・大量消費を前提とする「モノづくり」経済が衰退する一方、「モノ」を通じて顧客に価値や体験を届ける「コトづくり」の重要度は日々高まっている。従来のモノづくりは今すぐにはなくなるとは理解しつつも、先行きの読めないVUCA時代において中長期を見据え、先手を打つことの重要度が高まっているのではないのでしょうか。そこで本分科会では、デジタル化による現場やビジネスモデルの変革の実践事例をご紹介します、更なる生産性の向上に向けた一助となれば幸いです。</p>	<h3>ミyakミyak・ヒトづくり</h3> <p>日本のモノづくり現場では「超」がつく「人手不足」という実感ではないでしょうか。「今をどう乗り越えるか」が喫緊の課題ですが、我が国の生産年齢人口の将来推計を踏まえると、今後、状況は更に深刻になっていきます。加えて「技術・技能」が100%の形で伝承できていないというケースも聞かされ、これまで長年培われてきた現場力が失われてしまう危機感をお持ちの方も多くいらっしゃると思います。日本のモノづくり現場の持続可能性を高め、更に発展させ次代へ脈々と繋ぐためには、ヒトに関わる量的質的な現状の課題の解決が正に急務になっています。本分科会では、そのヒントを掴むきっかけになればと考えております。</p>
	<h3>生産完了遵守率の向上による仕掛品在庫削減</h3> <p>～自社開発のスケジューラー活用をきっかけに現場意識改革を起し、現場課題解決に取り組み、生産完了遵守率の向上、仕掛品在庫削減を実現～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 自社開発のスケジューラー導入により、日々の作業予定の見える化に成功。</li> <li>● 滞留原因を調査、対策した結果、仕掛在庫削減及び生産完了遵守率を改善。</li> <li>● 在庫削減でスペース確保。更に動線分析をし、レイアウト改善で安全性・作業性を向上。</li> </ul>	<h3>ゼロから大規模な産業と新たな価値を生み出すユニコーン企業の挑戦</h3> <p>～ものづくりと仕組づくりを掛け合わせた世界への挑戦～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本発の環境配慮素材が生まれるまでの歩み</li> <li>● 新規事業としてプラスチックの資源循環に着目した背景</li> <li>● 新たな価値を具現化するオープンイノベーションの重要性</li> </ul>	<h3>ダイキン情報技術大学 (DICT) の取り組みの実際</h3> <p>～DICT・PBLアドバイザーの視点から～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● DICTの設立の背景と現状(新人及び既存社員への展開)</li> <li>● 実践的教育PBL(Project Based Learning)テーマ展開</li> <li>● DICTコミュニティを通しての事業貢献と新しい文化の醸成</li> </ul>
10:00   11:00	 <p>黒崎播磨(株) SN生産技術グループ、専任リーダー 下司 章弘氏</p>  <p>工程物流部工程グループ、スタッフ 高橋 健氏</p>	 <p>(株)TBM 常務執行役員 CSO LIMEX 事業本部 本部長 山口 太一氏</p>	 <p>ダイキン工業(株) テクノロジーイノベーションセンター・シニアスキルスペシャリスト 平野 徹氏</p>
11:15   12:15	<h3>変わりゆくオフィストレンドへの追従</h3> <p>～DX活用による作業者にやさしいものづくり環境～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● CMFによる広がり</li> <li>● コロナ化での働き方変化によるオフィス什器への影響</li> <li>● 作業者のES向上への取組み</li> </ul>	<h3>5つの変革を推進し事業構成の転換を目指す</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 新事業創出に向けたカーボンニュートラルやデジタル社会関連製品の紹介</li> <li>● DX人材の育成やDXを活用したものづくり事例</li> <li>● コト売りビジネスの事例や事業化プロセスの工夫</li> </ul>	<h3>システム開発スキルゼロから始めた電線・ケーブル工場の挑戦</h3> <p>～デジタルツールの内製を現場と協働で実現する～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 製造データの自動収集により、工場デジタル化を実現</li> <li>● デジタルツールの内製事例。内製による開発サイクル高速化</li> <li>● デジタル人材育成の取組み。実践こそが成長の舞台</li> </ul>
コーディネーター	<p>東京都市大学 デザイン・データ科学部 デザイン・データ科学科特任教授 齋藤 文氏</p> <p>(株)クボタ 生産技術本部KPS推進部兼 生産技術統括部KPS人材開発課長 植田 和憲氏</p>	<p>(株)東海理化 生産管理部部長 久野 剛司氏</p> <p>桃山学院大学 ビジネスデザイン学部 ビジネスデザイン学科准教授 大村 鍾太氏</p>	<p>福岡工業大学 情報工学部 情報マネジメント学科教授 小林 稔氏</p> <p>村田機械(株) 製造本部生産技術部部长 稲垣 太郎氏</p>

	第1分科会	第2分科会	第3分科会
テーマ	ミyakumiyaku・モノづくり	ミyakumiyaku・コトづくり	ミyakumiyaku・ヒトづくり
13:15   14:15	<p>『安曇野FINISH』を核として進化し続けるものづくり ～独立から10年の変遷と挑戦～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●VAIO株式会社独立以降の事業・製品の変遷と挑戦</li> <li>●「安曇野FINISH」を核とするものづくりのポイント</li> <li>●次の10年を見据えたVAIOのサステナブルなものづくり</li> </ul>  <p>VAIO(株) オペレーション本部本部長 <b>丸山 由幸氏</b></p>	<p>『モノ』と『コト』の親和性を高め新たなビジネスチャンス を創出する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●なぜスマートコンストラクション事業を開始したか?</li> <li>●DXスマートコンストラクションについて</li> <li>●「安全で生産性の高いスマートでクリーンな未来の現場」実現への取り組み</li> </ul>  <p>(株)小松製作所 スマートコンストラクション推進本部 企画部主幹 <b>村上 数哉氏</b></p>	<p>働く人が大切な人を預けたい と思う工場づくり ～笑顔で出社し、笑顔で帰宅する工場～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●L活スマイル活動(女性活躍推進)とエンゲージメント向上</li> <li>●コロナ渦を契機とした新しいコミュニケーションの仕掛け</li> <li>●新入社員のロイヤルティと実習工場の責任</li> </ul>  <p>高砂香料工業(株) 鹿島工場長 <b>元賣 康幸氏</b></p>
14:30   15:30	<p>相生工場における生産改革 ～カーボンニュートラル事業への トランジション～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●火力発電所用ボイラの生産改革</li> <li>●カーボンニュートラル事業への変革</li> <li>●事業変革に伴う業務プロセス構築とDX化</li> </ul>   <p>(株)IHI 資源・エネルギー・環境事業領域 カーボンソリューション SBU 相生工場 製造部 工務グループ アシスタントマネージャー 製造部部長 <b>新村 崇氏 岡本 晋弥氏</b></p>	<p>西陣織から ウェアラブルIoT企業への転換</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ウェアラブルデバイスを活用した暑熱対策</li> <li>●地方自治体と取り組む健康な町づくり</li> <li>●銀めっき導電性繊維 AGposs の活用事例</li> </ul>  <p>ミツフジ(株) 代表取締役社長 <b>三寺 歩氏</b></p>	<p>人と組織を伸ばす人材育成 ～心と技を磨き続ける実践環境網の構築～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●仕事に対する心構えを育む人間教育</li> <li>●匠の技と志を高め合う挑戦の場と仕掛け</li> <li>●デジタル時代に即応する技能研修の進化と深化</li> </ul>  <p>(株)デンソー 生産革新センター 技能人材養成部部長 <b>今泉 直仁氏</b></p>
15:45   16:45	<p>リコーインダストリー生産工程 におけるデジタルマニファク チャリングの取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●リコーが考える生産現場のDMフレームワークについて</li> <li>●蓄積したデータを現場改善に使う仕組みと事例を紹介</li> <li>●DMで働き方を深化させ「はたらくに歓びを」を感じてもらう活動</li> </ul>  <p>リコーインダストリー(株) プリンタ生産事業部 生産技術センター 技術革新室 DM 技術G <b>齋藤 大樹氏</b></p>	<p>ブロックチェーン技術を活用 した資源循環プラットフォーム プラスチックリサイクルに関わる情報を バリューチェーン全体で共有するための トレーサビリティシステム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●三井化学のカーボンニュートラル戦略・サーキュラーエコノミー戦略</li> <li>●サーキュラーエコノミーおよび情報連携を取り巻く国内外の動向</li> <li>●資源循環プラットフォームの紹介</li> </ul>  <p>三井化学(株) デジタルトランスフォーメーション推進本部 デジタルトランスフォーメーション企画管理部 主席部員 <b>阿久津高志氏</b></p>	<p>日本一の高齢者雇用企業の 社長が語る ～超高齢化時代の製造現場～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●如何にして生涯現役で活躍できる会社作りを行ってきたか</li> <li>●若手とシニアのベストミックスとは</li> <li>●高齢者雇用の為の留意点</li> </ul>  <p>(株)加藤製作所 代表取締役 <b>加藤 景司氏</b></p>
コ ー デ ィ ネ ー タ	<p>トヨタ自動車九州(株) TPS 推進室技 TPS 推進グループ本部長 <b>熊田 浩氏</b></p> <p>東洋紡(株) 技術総括部生産革新部長 <b>野口 國彦氏</b></p>	<p>慶應義塾大学 大学院経営管理研究科 名誉教授・特任教授 <b>河野 宏和氏</b></p> <p>シスメックス(株) 機器生産本部 副本部長兼製造部長 <b>西尾 博至氏</b></p>	<p>新東工業(株) 事業推進本部ステンレス事業 グループマネージャー <b>坂田 大輔氏</b></p> <p>大阪工業大学 情報科学部 データサイエンス学科教授 <b>皆川健多郎氏</b></p>

3日目 7月4日 木

## 現場見学会

Aコース (株)神崎高級工機製作所 [兵庫県尼崎市]

10:30~14:30

### 社員の心動かすカイゼン活動

ヤンマーグループとして1947年に創業。グループだけではなく、国内外のトップメーカー向けに歯車、油圧技術を核とした製品開発を行っている。全社員参加型の自主的なカイゼン活動が文化として根付いており、「季節変動に対応した多品種少量ラインの構築」など同社ならではの環境で生み出されたユニークな改善の事例をご紹介します。

- 主な生産品目：油圧機器・トランスミッション・マリギヤ・工作機械



Bコース (株)クボタ 堺製造所 [大阪府堺市]

10:30~14:30

### クボタ生産方式 (KPS) によるモノづくり~グローバル・メジャー・ブランドへの挑戦~

1000 を越える型式と大きな工数差がある製品を混流で効率的に生産する「モノづくり」と、日常管理板などの全員参画でそれを支える「人づくり」の取組みをご紹介します。

- 主な生産品目：トラクタ (11~40馬力、96~141馬力)、エンジン (8.7~228.4kW)、建設機械



M135GFQBSWR5

Cコース 住友電気工業(株) 伊丹製作所 テクニカルトレーニングセンター [兵庫県伊丹市]

13:30~16:30

### 良き技術と技能を伝承~モノづくり人材の育成~

当社グループが目指す「強い現場」を支えるモノづくり人材の育成に取り組んでいます。「モノづくり」の基礎から最新の技術・技能を、実機・現物に触れながら、原理原則を五感を通じて体得することを基本コンセプトとした研修事例をご紹介します。



Dコース ダイキン工業(株) 滋賀製作所 [滋賀県草津市]

10:30~14:40

### 逆境(厳しい環境)を乗り越える元気で強いモノづくり・チームづくり~現場が大切にしてきた通心活動~

厳しい事業環境は改善力・やり抜く力を高めてくれる。しかし、如何に改善力に優れた工場であっても、お客様の期待値を超える商品でなければ生き残れない。常に現状に満足しない“再考のモノづくり”、人づくり・チームづくりをご紹介します。

- 主な生産品目：ルームエアコン及び業務用エアコン室内機、エコキュート、空気清浄機等



Eコース ダイハツ工業(株) 京都(大山崎)工場 [京都府乙訓郡]

13:30~16:30

### 環境負荷を低減し、働く人にも優しい工場の実現に向けた取組み

老朽化した工場のリファインに際し、これまで取り組んで来たSSC(シンプル・スリム・コンパクト)の進化を織り込み、「地球と人に優しい工場」を目指した現場をご紹介します。

- 主な生産品目：自動車製造 トール、ルーミー/ジャスティ(OEM)、プロボックス(受託)



Fコース 日本製鉄(株) 関西製鉄所 製鋼所地区 [大阪府大阪市]

11:00~14:30

### 総合力世界 No.1 の鉄鋼メーカーへ

日本製鉄の製鋼所地区は、国内シェア100%の鉄道および自動車など、交通に関する重要部品と産業機械品を一貫体制で製造しています。国内唯一の鉄道用車輪製造ラインや国内最大級のクランクシャフト製造ライン等の現場をご紹介します。

- 主な生産品目：鉄道用車輪・車軸、自動車用鍛造クランクシャフト



Gコース (株)パトライト 三田工場 [兵庫県三田市]

10:30~14:30

### IoT活用で価値とロスを顕在化し改善活動を推進

多品種少量生産における作業者の「ムダ取りロス改善」をIoTツールの活用事例を交えて説明します。また、現場ならではの発想で取り入れた改善事例(ビス締め忘れ防止・使用電力量削減・巡回業務廃止など)も見学とともにをご紹介します。

- 主な生産品目：表示灯・回転灯・音・音声合成機器・散光式警光灯



Hコース パナソニック コネクト(株) 彩都サービスパーツセンター [大阪府茨木市]

13:30~15:30

### IEとDXの融合で現場の業務プロセスを効率化

物流拠点の全作業データを可視化し、業務改善をDX化して工数を削減します。業務プロセス改革により、現場と経営をつなぐ改善をご紹介します。

- 主な取扱製品：大型モニター・プロジェクター及びパソコン等のサービス部品



# 開催・申込要項

と き	2024年7月2日(火) 13:00~19:00【全体会議、交流会】 7月3日(水) 10:00~16:45【事例発表会】 7月4日(木) 10:30~16:30(予定)【現場見学会】
-----	--

と ころ	【会場】大阪府立国際会議場 〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51 TEL:06-4803-5555
------	---

対 象	経営幹部、管理監督者、IE・生産・モノづくりに関わるすべての担当者
-----	-----------------------------------

参加方法	①大阪府立国際会議場(来場参加)…講演会場でご聴講いただけます ②ライブ配信(オンライン参加)…講演のライブ配信をリアルタイムにご視聴いただけます。 ※①②ともに講師への質問(事例発表会のみ)は可能です。大会終了後(約1週間後)、アーカイブ配信をご利用いただけます(許可を頂いた講師のみ)。
------	---

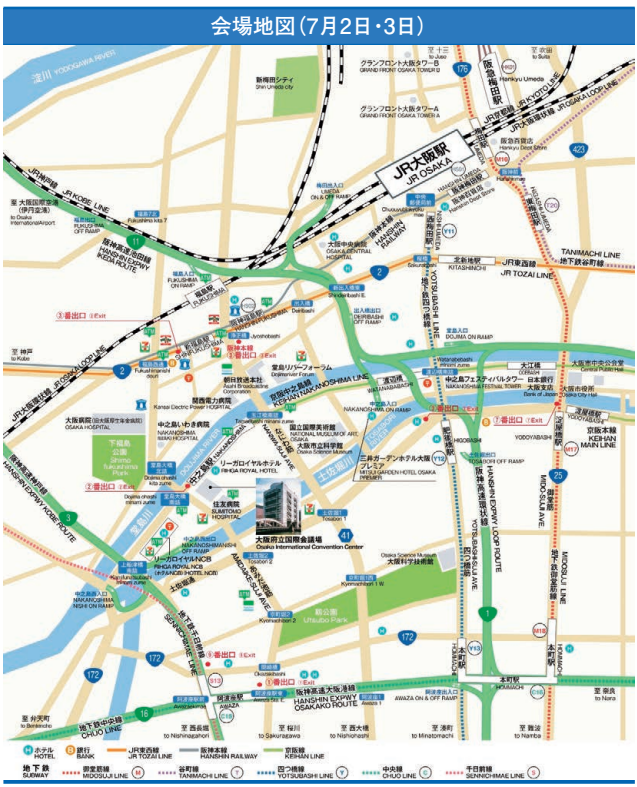
参加費	参加費	主催・協賛・後援団体 加盟の法人会員	学識者・アカデミー・ 個人会員	一般
	1~2日目【全体会議、事例発表会】	38,500円	17,600円	49,500円
	1~3日目【全体会議、事例発表会、現場見学会】	49,500円	28,600円	63,800円

(注) 参加費には、交流会(1日目来場者)、昼食代(2日目来場者)、現場見学会時の貸切バス代、消費税(10%)を含みます。現場見学会が午前の場合は、昼食代(食事・お茶)を含みます。現場見学会のみのお申込みは断りしております。代理出席は可能です。

お申込みに関する 注意事項	<b>●お申込み上の注意</b> <ul style="list-style-type: none"><li>●お申し込みは、大会ホームページ(<a href="https://www.kpcnet.or.jp/kiie/">https://www.kpcnet.or.jp/kiie/</a>)よりお願いします。Web申し込み後、ご入力いただいたメールアドレス宛に受付完了メールが届きます(自動返信)。</li><li>●複数名でお申込みの方は、ホームページに掲載している「複数名一括申込用」エクセルファイルをご利用ください。</li><li>●2024/7/2-3は、来場参加・オンライン参加のいずれかの選択をお願いします。7/3の会場移動(来場・オンラインとも移動可)は自由ですが、申込時に関心のあるものを選択(複数可)してください。</li><li>●大会の日程・プログラム・開催時間などは都合により変更する場合があります。</li><li>●申込時の情報は、関西生産性本部「個人情報保護方針」に従い取り扱います。</li><li>●天災地変や感染症の流行、研修会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示など、当協会が管理できない事由により研修内容の一部変更および中止のために生じたお客様の損害については、当協会では責任を負いかねますのでご了承ください。</li><li>●現場見学会は、見学先への確認および人数調整後に発送する「現場見学会 スケジュール」を持って正式受付となります。「現場見学会 スケジュール」は、確認が取れ次第6月中旬頃から送付します(同業・コンサルタントの方はお断りする場合があります)。</li><li>●各コースとも定員になり次第締め切らせていただきます(1コースあたりの人数調整をお願いする場合があります)。</li><li>●請求書・参加証・現場見学会スケジュールは、6月中旬から派遣責任者へ郵送します。</li><li>●大会資料は、オンライン配信ページからのダウンロード配付を予定しております(6月27日(木)頃開始)。</li><li>●来場参加でお申込みの方は、参加証(事前送付)と名刺をご持参ください。</li></ul>
	<b>●オンライン配信</b> <ul style="list-style-type: none"><li>●1つのID(申込み)につき1名様のみ利用可能です。参加者ご本人以外の視聴はお断りします。</li><li>●データ通信容量については受講者ご自身で確保をお願いします。</li><li>●ご講演内容の画面撮影・動画撮影・録音・SNS投稿はご遠慮願います。</li><li>●オンライン配信は木村情報技術(株)が運営する「WEB会議システム」を使用します。</li><li>●本大会ホームページより「視聴確認」をご確認の上、お申込みをお願いします。</li></ul>

資料ダウンロード開始ならびに、複数名一括申込者(エクセルご利用)へのID・パスワードのご案内は、6月27日(木)頃を予定しております。

申込締切日	2024年6月25日(火) 15:00
-------	---------------------



- 京阪電車中之島線「中之島(大阪国際会議場)駅」(2番出口) すぐ
- JR大阪環状線「福島駅」から徒歩約15分
- JR東西線「新福島駅」(3番出口)から徒歩約10分
- 阪神本線「福島駅」(3番出口)から徒歩約10分
- 大阪メトロ「阿波座駅」(中央線1号出口・千日前線9号出口)から徒歩約15分

- お問い合わせ**  
**関西インダストリアル・エンジニアリング(IE)協会**  
〒530-6691 大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル28階  
TEL: 06-6444-6464 <https://www.kpcnet.or.jp/kiie>  
●担当: 金谷(かなや)、西村
- 日本インダストリアル・エンジニアリング(IE)協会**  
〒102-8643 東京都千代田区平河町2-13-12(公財)日本生産性本部内  
TEL: 03-3511-4062 <https://www.j-ie.com/>  
●担当: 菅野
- 中部インダストリアル・エンジニアリング(IE)協会**  
〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階  
TEL: 052-221-1261 <https://www.cpc.or.jp/ie/>  
●担当: 広瀬
- 九州インダストリアル・エンジニアリング(IE)協会**  
〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館6階  
TEL: 092-771-6481 <https://qpc.or.jp/relations/ie.html>  
●担当: 安松

※個人情報の取扱いについて  
①参加申込によりご提供頂いた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ(<https://www.kpcnet.or.jp/>)をご参照願います。参加者・派遣者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申込み頂きますようお願いいたします。②個人情報は、本事業実施に関わる資料作成、ならびに当本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内および顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。③本事業実施に関して必要な範囲で参加者名簿等の資料を作成し、当日講師と関係者等に限り配付させていただきます。但し、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。④個人情報の開示、訂正、削除については、本事業担当(TEL: 06-6444-6464)または個人情報保護担当窓口(TEL: 06-6444-6461)までお問合せ下さい。⑤本案内記載事項の無断転載をお断りします。